

青少年問題の悩みなどお気軽に



宇治こころの電話
0774-24-0800

(日曜・祝日除く毎日午前9時～午後6時)

宇治市政だより

1/11

昭和61年
(1986年)

第725号

発行 京都府宇治市
編集 広報課



〒611 京都府宇治市
宇治琵琶33番地

電話 (0774)22-3141
●毎月1日・11日・21日発行



▲京都国体成功へ万全を期す(昨年12月21日・実行委員会第1回総会)

第43回国民体育大会宇治市準備委員会

実行委員会へ改組

構成委員 357人に拡充

昨年12月21日の設立総会で

昨年七月三日、第四十三回国民体育大会夏・秋季大会を、京都府で開催することが正式決定され、いよいよ実行段階に入りました。そこで本市では、五十八年十月に設立し国体準備を進めてきた「第四十三回国民体育大会宇治市準備委員会」を、去る十二月二十日に「実行委員会」に発展的に改組。構成委員も百二十六名から三百五十七名に拡充し、二年半後の京都国体開催に向けて、諸事業の充実、完成にまい進することとなりました。

第四十三回国民体育大会宇治市準備委員会は、去る二月二十一日午後二時から、宇治市文化館小ホールで第四回総会と、宇治市実行委員会第一回総会を開きました。準備委員会第四回総会では、実行委員会への組織改組による新委員二百三十三名の紹介、現在の現状、第十三回国体の正式決定など、四項目について報告したあと、協議に

入り、新設委員の委嘱・承認、宇治市実行委員会の設立の決議のほか、同委員会規則を制定しました。続いての宇治市実行委員会第一回総会では、実行委員会第四回総会と、同委員会への付託・委任事項が報告されました。

実行委員会設立については、国体の憲法ともいわれる国民体育大会開催基本事項の第三項第一号の規定に基づ

いて行われたもので、京都国体の正式決定と相まって、今後は競技・式典・施設・輸送・交通対策・消防・警備・宿泊・医療・衛生・観光・接遇などを分野別に具体的な事業の計画・実施を進めることになりました。

宇治市実行委員会の役員は、
▼会長 池本正夫(市長)
▼副会長 北村庄嗣(市議会議長、岡田三郎(教育委員会委員長、同相安治(体育協会会長、同藤井政信(体育協会の会長、同石井大(助役)▼幹事委員(三十九人)。

京都国体の成功へ 市民の英知と力を

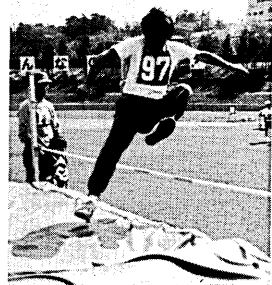
京都国体では、夏季大会に水泳以下五正式競技、秋季大会には陸上競技以下十二正式競技と公開競技、そして初めと加えられたデモンストラシオン行事四種が実施されます。

そのうち宇治市では表裏の三競技が行われ、特設選手の水泳では宇治市がメイン会場となり、大会の開閉式が行われます。この京都国体は、二巡目初回大会として、成年一部の設

定選手は、単に競技を開催するだけでなく、選手の手助けをはじめ全国各地から集まる人々の心の触れ合いの場でもあります。大会に参画する選手団の人数は表裏の通りで、これに投じて大会関係者を加え、ピーク時一日、夏は約

三千人、秋には約三千人の来訪者が見込まれます。これらの人々を温かく迎え、清潔で美しい環境の下で気持ちよく活躍し、観戦できるような、親切運動、環境美化運動などの市民運動の推進が必要で、

これら市民の地味な活動ですが、表面の競技運営と一体的なもので、運動の成否は国体の成功を左右する重要な役割を持ち、更に将来の郷土づくりに大きな役割を果すものなのです。現在、「新しい歴史に向かっ走ろう宇治市市民運動推進協議会」の設立に向けて努力されているものこのためです。



▲高さに挑む(60年10月・市民スポーツまつり)

63年京都国体

宇治市開催競技・種別と選手団人数

(競技会場は予定地・単位は人数)

夏季大会



水泳

競技会場	種別	算定基礎				合計
		監督	選手	県数	小計	
太陽が丘水泳場	成年男子1部	3	32	47	1,800以内(水球を含む)	
	成年男子2部					
	少年男子					
	成年女子					
	少年女子	28				
飛び込み	飛び込み	1	8	47	423	

秋季大会

サッカー

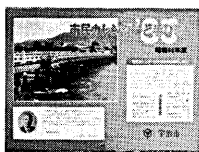
競技会場	種別	算定基礎				合計
		監督	選手	県数	小計	
太陽が丘 陸上競技場・第2 競技場・球技場A ・球技場B 西宇治公園グランド	少年男子	1	15	32	512	512

ソフトボール

競技会場	種別	算定基礎				合計
		監督	選手	県数	小計	
太陽が丘 第1野球場 第2野球場 第3野球場 第4野球場 黄檗公園野球場	成年男子1部	1	12	14	182	498
	成年男子2部		12	10	120	
	少年女子	1	13	14	196	
	計	2	37	38	498	

掲載写真を募集中

61年度版 市民カレンダー



募集要項

受け付けは18日まで

◆テーマ：四季を通じて市民のふれあい、市の行事や観光行事を通して、市民のふれあいの様子を季節感を入れて、

◆応募資格：市内に住所・通勤・通学する人

◆規格：カラープリント、キレネサイズA4、1点

◆原稿：ネガも同時提出の。新しい作品で、単写、未発表のもの。

◆受取期間：1月18日(中)まで

◆応募先：応募作品の裏面に氏名、簡単な写真説明、撮影年月、撮影場所、住所、氏名、電話番号を明記し、封筒に「市民カレンダー」応募券と朱書きのうえ、宇治市公所広報課(宇治市宇治西5-3)まで(当日の消印有効、持参可)。

◆その他：応募作品の著作権は市に帰属します。応募作品は返却しません。応募作品はカレンダー以外での刊行物に使用することがあります。なお、採擇には記念品贈呈。

欲しい物
譲りたい物

不用品情報センターへ

2月28日まで開設

登録中の品物 (61年1月7日現在)

■譲ります

レザー張りいす、スリッパ立て、座敷机、ベッド(ダブル・二段・ベビー)、テニスラケット、冷凍冷蔵庫、電気あんま機、電気炊飯器、電気オルガン、ガスファンヒーター、ガスストーブ、ひょうたん形池、車いす、三面鏡、電気あんか、電子敷毛布、カーペット、応接セット、クラリネット、藤敷物、編み機、ゴム編み機、編み機台、ラジオコン飛行機、和文タイプライター、ロッカー、ベビーフェンス、ベビーたんす、電気ブーツ、アイロン、石油ファンヒーター。



■譲ってください

シングルベッド、テレビ、ピアノ、三輪自転車、自転車、スーツケース、ベビーカー、もちつき用せいろ一式、子ども用自転車、三輪車、ガス湯沸かし器、剣道具一式、オルガン、乳母車、本箱、ホームこたつ、扇風機、エレキトーン、ベビー運搬用かこ、スキー靴、板、オーブンレンジ、ベビーカー、全自動カメラ、食卓テーブル、火鉢、ビデオデッキ。

不用品情報センターに現在登録されている品物は、左表のとおりです。今までは提供していた品物も多量あります。ぜひ活用してください。

市では、家庭で眠っている不用品を有効に生かすため、不用品情報センターを開設しています。今回の期間は2月18日までです。譲って欲しい物、譲りたい

▼不用品情報センター
〒611 宇治市宇治路33
宇治市役所西側工務課
課消費生活係(203141)

物、今すぐ不用品情報センターへ登録してください。登録方法は、お問い合わせは、西側工務課まで。

建設工事 測量・コンサル 物品・役務

市では、昭和六十一年度指名業者の資格審査の申請次の要領で受け付けます。申請されている工、測量とコンサル業務、物品の供給などの指名競争入札に参

業者の登録申請 2月20日から受け付け

加するものは出来ません。受付期間と場所
2月20日(水)28日(金) 午前9時から午後5時まで(ただし、正月から午後1時まで)
土曜日の午後日曜日は除く
場所は市役所第一プレハブ庁舎一階
受付業務と区分
次の3業種区分ごとに受付けます。

申請に必要な書類
申請書、印鑑証明書、登記簿謄本、許可等証明書等。
このほか必要な書類、記入方法を申請書について詳しくは、申請要領を参照してください。申請要領の請求やお問い合わせは、管財契約課までお越しください。

(管財契約課)

消費者 コーナー

前回引き続き、消費生活アンケートのまとめから、今回は、社会的な問題となっている訪問販売についてお伝えします。

書籍・教育図書六・七
% 賢(%)毛(%)と(%)
一五・七、遊(%)三・
八、住宅用品(%)
含む、一三・四、化粧品

消費生活アンケート結果から

ほとんどの家庭に訪問販売

一三・一%で、その他、英会話教材、健康食品、消火器、印鑑、自動販売機、ステレオなどセットとがあげられました。
クリーニング・オフは書面で
まいるケースも少なくありません。そこで、訪問販売トラブルの対処についてうかがいました。
電話で「七・六」業者と年(〇・五)と、通知の簡便から一番多く受けています。郵便で解約通知



訪問販売をはじめ商品ラベルや消費生活について苦情や相談は、市役所西側工務課・消費生活相談室で毎日受け付けています。お気軽にご相談ください。(西側工務課)

訪問販売でトラブルになったことがある(%)
た。ない(%)受けた人が七四・三、ある(%)というが三・一%でした。
一部の悪質な業者がトラブルを引き起こしているという。また、泣き寝入りも少なくなく、全(%)出ない(%)が四・七%で、市など消費者相談窓口相談は八・六%とかなり

が三・八% (昨年九・九%とクリーニング・オフ(無条件解約制度)が画面にも周知されて来ているようです。また、泣き寝入りも少なくなく、全(%)出ない(%)が四・七%で、市など消費者相談窓口相談は八・六%とかなり

付ます。建設工事関係は、建築や土木などの工事・測量・建設コンサル関係、測量や建築設計、地質調査、建設コンサル等、物品・役務関係、物品供給や製造の請負、各種の提供提供など。

入札参加資格

ふるさとむかし話

宇治市五ヶ庄の黄檗山万福寺の近くでは、毎年のお正月に行われる楽しい行事が、いくつありました。でも、いまでは絶えてしまっています。で、近くのお年寄りをたずねて、むかしの行事のようすを語ってもらいました。
「この在所はな、むかしは五ヶ庄の大和田村という名で、村のものはいつも村の中に、村の蔵林寺に集まったもんじやった。毎年正月十四日の日の暮れからは、お日待ち」というおまじりがあつて

大和田村の ダイダイコチ

なあ……。
本堂の前の地面にむしろを敷いて、みんながそこに座って十四日の夕日を見ながら、その晩は本堂の中で夜明けを待って、十五日の夜明けになったら日の出を待つのや。十四日の晩には、村の子供たちも、たんと寄って来て、火鉢に火をくわして、注連縄に使うたつた燈をもろうてきて、火にあぶってやわらかうして、ちよと卵みたいにゆがめて、一メートル



ほとんどの切った細い繩の先に、くつてな、七、八本の何んにもくつてない繩と一繩にし、両手に握って持つんや。子供たちには、繩の向こうの先を一本ずつ持たせて、こんな暗いことを言うんや、だいたいこち、とうろろ親に好かん子があるか、まつやせんべが、きたわものもう、どれ子供たちが一べんに繩を引きよるとな、一人だけに燈が当たるやろ、当たった子供はミ

(歴史資料館)

